# 神奈川県農業気象旬報

令 和 2 年 5 月 中 旬

第36巻 第14号 令和2年5月22日 発行

神 奈 川 県

横浜地方気象台

目 次

気象概況・・・・・・表紙

気象要素分布図・・・・・1

日別気象経過図・・・・・2

### 気象概況

期間の前半は、高気圧に覆われ晴れた日がありましたが、後半は低気圧や前線の影響により雨の日が多くなりました。

旬平均気温は  $19.4\sim20.0$  ℃で、平年よりかなり高い地点が多くなりました。旬間日照時間は  $60.7\sim66.9$  時間で、平年より多くなりました。旬降水量は  $44.5\sim103.5$  mmで、平年並か平年より多くなりました。

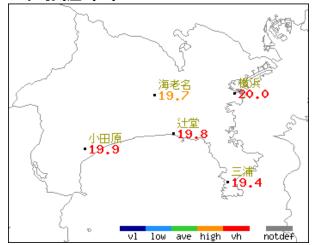
### 横浜の天気

- 11日 東シナ海に中心を持つ高気圧が張り出しましたが、気圧の谷や湿った空気の影響により、晴一時雨。
- 12日 関東の東を低気圧が進みましたが、その後、高気圧に緩やかに覆われ、雨後曇時々晴。
- 13日 東シナ海に中心を持つ高気圧に覆われ、晴。
- 14日 日本の東の高気圧に覆われましたが、上空の気圧の谷の影響により、晴後曇。
- 15日 日本の東に中心を持つ高気圧に覆われましたが、次第に前線が北上し、曇時々晴。
- 16日 前線上に低気圧が発生し、伊豆諸島付近を通過したため、雨。
- 17日 高気圧に覆われましたが、気圧の谷や湿った空気の影響により、曇後晴。
- 18日 前線が次第に北上し、湿った空気の影響により、曇時々雨。
- 19日 前線上の低気圧が伊豆諸島付近を通過したため、雨時々曇。
- 20日 日本の東の低気圧や湿った東よりの風の影響により、曇時々雨。

横浜の旬平均気温は平年よりかなり高く、旬間日照時間は平年より多く、旬降水量は平年並となりました。

# 令和2年(2020年)5月中旬 の気象要素分布図

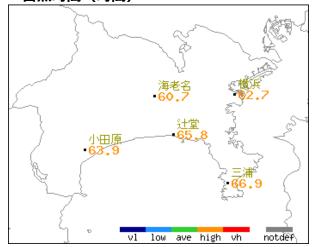
### 平均気温(℃)



地点名	実況値	平年値	平年差
海老名	19.7	17.9	1.8
横浜	20.0	18.0	2.0
辻堂	19.8	18.0	1.8
小田原	19.9	17.6	2.3
三浦	19.4	17.7	1.7

凡例 ):準正常値 ]:資料不足値 ×:資料なし

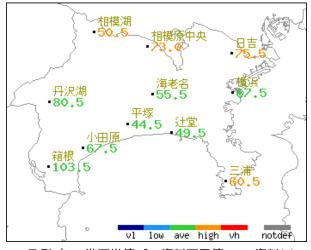
# 日照時間(時間)



凡例 ):準正常値 ]:資料不足値 ×:資料なし

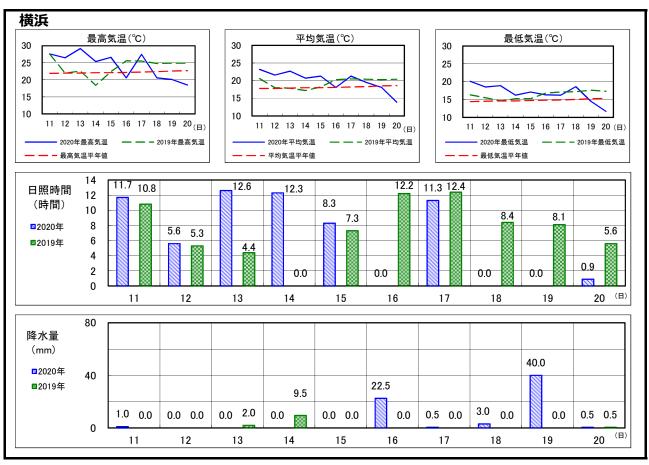
地点名	実況値	平年値	平年比(%)
海老名	60.7	45.9	132
横浜	62.7	50.4	124
辻堂	65.8	49.4	133
小田原	63.9	49.4	129
三浦	66.9	52.4	128

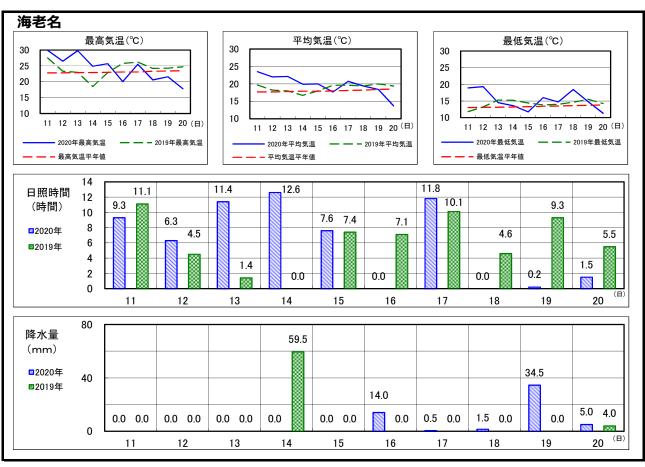
### 降水量 (mm)

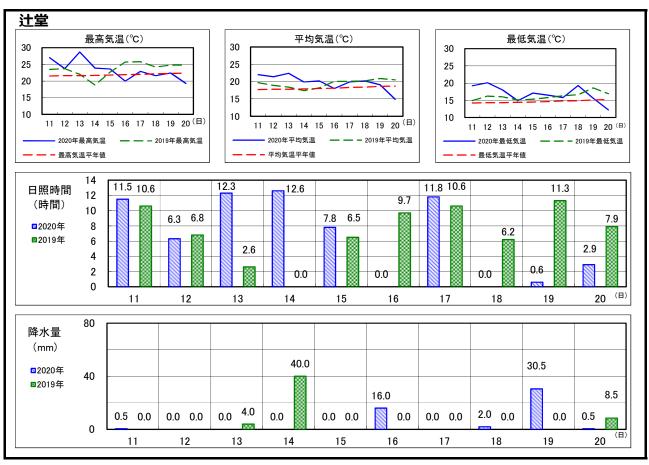


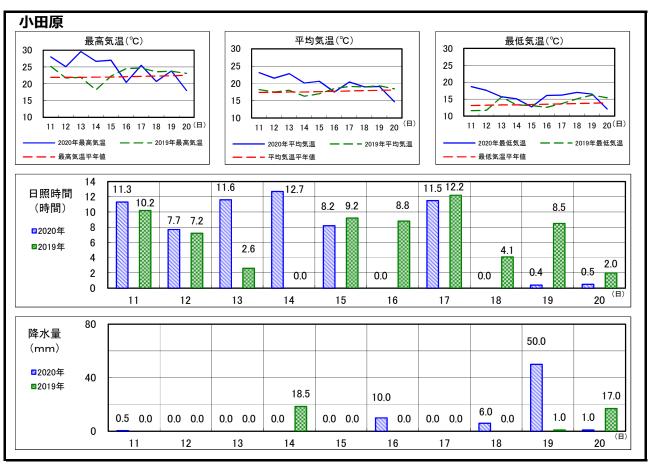
なし
1

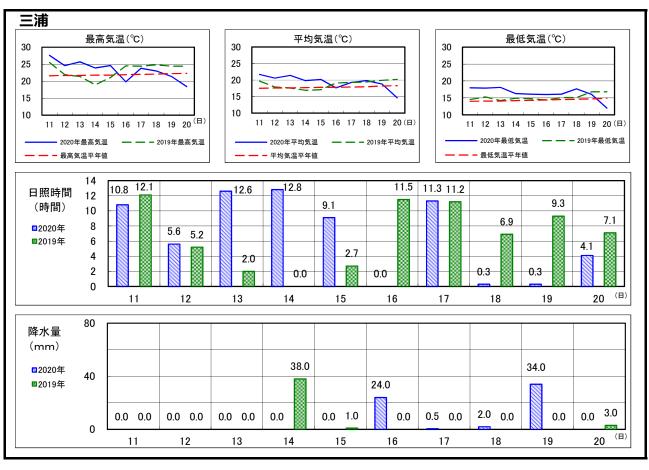
地点名	実況値	平年値	平年比(%)
相模湖	50.5	44.0	115
相模原中央	73.0	53.8	136
日吉	75.5	55.2	137
丹沢湖	80.5	70.7	114
海老名	55.5	58.1	96
横浜	67.5	57.7	117
平塚	44.5	56.3	79
辻堂	49.5	52.6	94
箱根	103.5	128.0	81
小田原	67.5	69.9	97
三浦	60.5	54.3	111

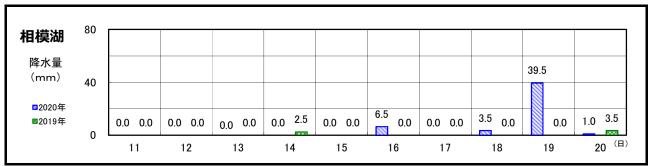


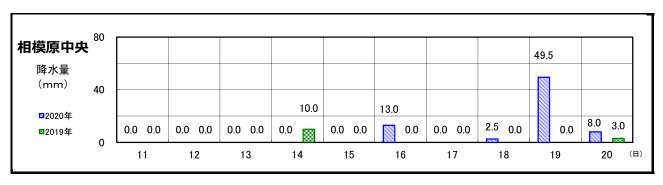




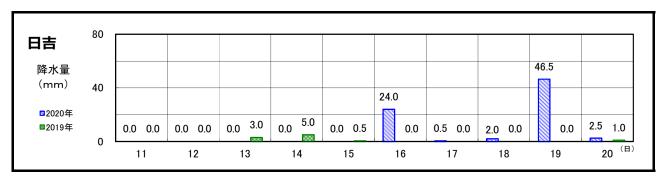


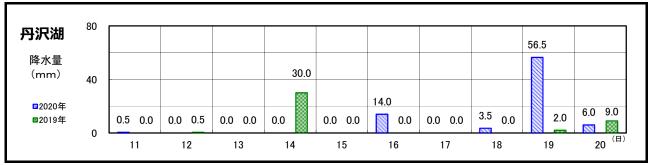


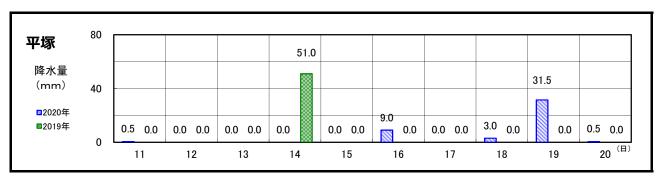


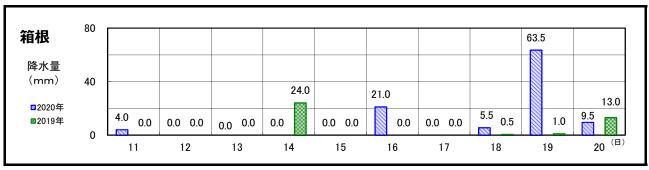


※ 参考のため、前年同旬のグラフも併せて掲載しています









※ 参考のため、前年同旬のグラフも併せて掲載しています

### 情報の閲覧・検索のご案内

掲載されていないデータや最新のデータについては、気象庁ホームページ(https://www.jma.go.jp/jma/index.html)や、横浜地方気象台(https://www.jma-net.go.jp/yokohama/index.html)の神奈川県版気象庁HPデータリンク集をご覧ください。

☆神奈川県版気象庁HPデータリンク集からのデータ検索や取得

(https://www.jma-net.go.jp/yokohama/datakanagawa.html)

- 警報・注意報、気象情報・・・神奈川県の現在発表されている情報が閲覧できます。
- 過去の気象災害・・・神奈川県の主な災害を閲覧できます。
- 天気予報、週間予報、1 か月予報、2 週間気温予報、早期天候情報、3 か月予報 ・・・現在発表されている情報を閲覧できます。
- 台風経路図・・・過去の台風の経路の資料を検索できます。

#### ☆気象庁HPからの観測データの検索や取得

● 過去の気象データ・ダウンロード・・・昨日までの気象観測データから、複数地点の複数項目を、数日間の平均・合計値の集計や平年値や最近の数年間平均値と比較することができます。データは CSV ファイルとしてダウンロードできますので、簡便に市販の表計算ソフトに取り込むことができます。

(https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php)

- 神奈川県内の極値・順位値更新・・・極値・順位値の状況を閲覧できます。 (https://www.jma-net.go.jp/yokohama/koumoku/ruinenjuni.htm)
- 天候の状況・・・低温・少雨・日照不足などの状況を、全国各地点の気温・降水量・日照時間の5日以上の平均(合計)値やその平年差・平年比でも検索できます。
  (https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/tenkou/indexTenkouTem5dhi.html)
- 気候リスク管理・・・向こう 2 週間・1 か月の予測資料が閲覧できます。 (https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/)
- 地球環境・気候・・・異常気象、最近の天候、地球温暖化に関するリンクがまとめられています。(https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/menu/index.html)
- 生物季節観測の情報・・・さくら、かえで、つばめ、あぶらぜみ等の開花や紅(黄)葉、初見、初鳴などの生物季節観測の情報が閲覧できます。

(https://www.data.jma.go.jp/sakura/data/index.html)

- 過去の災害をもたらした台風・大雨・地震・火山噴火等の自然現象のとりまとめ資料・・・暴風・豪雨・地震等の自然現象による災害が発生した場合に、災害を引き起こした現象や気象庁のとった措置等の概要を取り纏めた災害時自然現象報告書を閲覧できます。 (https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/saigai\_link.html)
- 関東甲信地方版「農業に役立つ気象情報の利用の手引き」
  - ・・・農業分野において、気象情報をさらに効果的に利用していただくための手引きです。 (https://www.jma-net.go.jp/tokyo/sub\_index/ntebiki/)

#### 資料についての説明

平年値の統計期間は以下を除き 1981 年~2010 年。

辻堂は 1992 年 $\sim$ 2010 年。日照時間の海老名、小田原は 1986 $\sim$ 2010 年。日照時間の三浦は 1987 $\sim$ 2010 年。

文中、図中の「平年並(ave)」、「高い(多い、high)」、「低い(少ない、low)」、「かなり高い(かなり多い、vh)」、「かなり低い(かなり少ない、vl)」は解説用階級区分値による。

解説用階級区分値: ある気象要素の分布を、値の大(高)、小(低)によって複数の群(階級)に分けたとき、各群の境界値を階級区分値といい、平年よりの違いの程度を平文で表す場合に用いている。

平均気温(℃): 旬平均は日平均気温の期間平均値。日平均気温は1日の毎正時(1時~24時、

日本標準時、以下同様)の気温(24回)の平均値。平年差は平年値との差(℃)。

日照時間(h): 旬合計は日の日照時間の期間合計値。日の日照時間は1日の毎正時の日照時

間(24回)の合計値(日の日照時間)。0.1 時間未満は「0.0」で表す。平年比は平

年値に対する比(%)。

降水量(mm): 旬合計は日降水量の期間合計値。日降水量は1日の毎正時の降水量(24回)の

合計値。0.5mm 未満、無降水は「0.0」で表す。平年比は平年値に対する比

 $(\%)_{0}$ 

正時の日照時間(降水量)は、前1時間の観測値を合計した日照時間(降水量)である。

準正常値: 統計値を求める対象となる資料の一部が欠けているが許容する資料数を満た

す場合をいい[)」を付ける。

資料不足値: 統計値を求める対象となる資料が許容する資料数を満たさない場合をいい

「〕」を付ける。

資料なし: 統計値を求める対象となる資料が参考値もなく欠測により全くない場合をい

い該当欄を「×」とする。

横浜の天気の各日の天気は、横浜の昼(6 時 $\sim$ 18 時)の天気概況。ただし、夜間急変した場合は夜(18 時 $\sim$ 翌日 6 時)の天気も記載する。

#### ○横浜地方気象台 2020

- (1) この資料は、気象に要因する農業災害の防止軽減、気象の利用による農業技術の合理化及び農業生産性の向上を図るために横浜地方気象台と神奈川県で共同発行しているものです。
- (2) 本資料は、横浜地方気象台ホームページの利用規約 (https://www.jmanet.go.jp/yokohama/copyright.html) に準拠します。
- (3) 本資料に含まれているデータ等を利用した場合は、「神奈川県・横浜地方気象台提供」と明記願います。

問合せ先:横浜地方気象台 電話 045-621-1999